

学生プランシート

団体名	
所属学校 <small>※複数校にまたがる場合は 代表者の所属する学校</small>	金沢工業大学

1 提案プランのタイトル・概要

タイトル	パーフレ（パーフェクトフレーバー）
プランの概要	<p>パーフレは嫌いな食べ物がある人に向けた調味料である。主に五郎島金時をはじめとした石川県産の食材を使用している。これらは通常の食材よりも栄養が多く含んでいるため調味料としてもとっておきである。また子供が嫌いな食べ物の特徴は味が苦いものも多くあり、その味をなくすためにはほかの食べ物と一緒に料理するという方法がある。しかし子供は味覚がとても敏感で嫌いなもの特有の味やにおいなどがわかってしまう。それらを解決する方法として乾燥させる、熟成させることによってにおいや味を改善することができる。さらに完全栄養食の欠点として少ない量で栄養を確保するため、栄養はとれるもののエネルギー量が少ないため子供の必要エネルギーを補えない。そのため調味料にして料理することで必要なエネルギーを賄いながら嫌いな食べ物でしか得られない栄養素をとることができる。ほかに子供だけでなく嫌いなものがある人にも重宝されるため人を選ばず使用することができる。</p>

2 プランを思いついたきっかけ・背景

《記入のポイント》

- ・思いついたきっかけ、企業または金沢市としての課題、問題意識など

周りの人たちが意外な食べ物が嫌いだったり、嫌いな食べ物が多かったりしたため
五郎島金時に含まれている栄養素がとても多くて魅力的だったため

3 プランの目的・ねらい

《記入のポイント》

- ・このプランで実現したい思いや夢は

誰もが栄養バランスのとれた食事ができ、体調が常に良い状態が保てるようにしたい

4 企業の特性の活用方法

《記入のポイント》

- ・企業の特徴や、長所を考え、この企業だからこそできること、又は、この企業が抱える課題を解決する方法

食品の販売までの手順の確保。

開発するための機械。(株式会社オハラ、ダイエー)

石川県産のオリジナルの食材を利用する。(有限会社かわに産五郎島金時など)

5 プランの対象や顧客(=商品・サービスを販売する場合のターゲット)

《顧客について記入のポイント》

- ・ターゲットはできる限り絞り込み、具体的なイメージ(年代、性別、地域など)が持てるように

- ・考えた商品・サービスの内容に合ったターゲットか

(可能であれば、想定するターゲットの市場規模も計算してみましょう。)

3歳以上の苦手な食べ物がある人。料理が苦手の人。

また市場規模は現在5兆円→2050年には57兆円まで上がるとされている

6 プランの実現化に向けて

<p>必要な経営資源 (ヒト、モノ、 技術・ノウハ ウ)</p>	<p>《記入のポイント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プランを実現化するためには、どのようなヒト、モノ、技術・ノウハウが必要か ・具体的に企業からどのような協力が必要か <p>人：完全栄養食や調味料の開発をしている人 もの：うま味成分、枯渇しやすい栄養素を含む食材 技術：乾燥、粉末、梱包</p>
<p>実現に向けて 考えられる課題 (ハードル(障 害)やリスク)と 対処方法</p>	<p>《記入のポイント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実現するための課題(ハードル(障害)やリスク)はないか(それらに対処する方法は、自分たちの力を伸ばして解決する方法でも良いですし、他の人の力を利用する方法でもかまいません。) <p>完全栄養食のような手軽にお菓子感覚で食べられるものに流れてしまう可能性</p>
<p>情報発信の方法</p>	<p>《記入のポイント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実現化する場合には、どのような広報活動を実施するか <p>SNSでの活用例の発信 活用例が載っている本を出す</p>
<p>スケジュール、 今後の発展性</p>	<p>《記入のポイント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実現化するためのスケジュールやプラン実施後のビジョンはあるか(何月何日に何するなどでもかまいません。) <p>関連企業同士で連携して開発(オハラ、ダイエー、かわに) 研究開発に半年。 販売は夏に開始</p>

7 調査、ヒアリング結果

<p>《記入のポイント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施した場合のみ記入
